

普及活動情勢報告（令和8年1月分）

幡多農業振興センター農業改良普及課

集落営農で広域連携に取り組むぞ！～宿毛市集落営農法人等連携協議会の設立～



取組方向について提案する
主任

12月16日、宿毛市交流複合施設さくらで、宿毛市集落営農法人等連携協議会「以下、協議会」の設立会議が開催され、3法人と関係機関合わせて10名が出席しました。

農業改良普及課からは、協議会規約や取組方向についての提案と管内の組織間連携について、情報提供しました。

参加した法人からは、「できる所から連携を進めていきたい」との話がありました。

協議会は年に3回程度開催する計画で、農業改良普及課は、今後も継続して組織間連携の取組を支援していきます。

地域の花について勉強しよう ～幡多農業高等学校出前授業～



カスミソウについて説明する
生産者

12月16日、黒潮町の花き生産者のほ場2カ所で、幡多農業高等学校の出前授業が開催され、生徒7名が参加しました。

農業改良普及課からは、施設や栽培品目、生産者の1日について紹介し、生産者からは栽培管理や出荷調製方法について説明しました。

生徒からは、電照の目的やハウス整備費、所得についての質問が出るなど、農業に関する関心を高めることができました。

農業改良普及課は、今後も若者の農業への関心を高め、将来的な就農を促す活動を実施していきます。

温湿度管理を学び収量アップにつなげよう！～JA中村支所トマト部会の勉強会～



熱心に温湿度管理を学ぶ
生産者

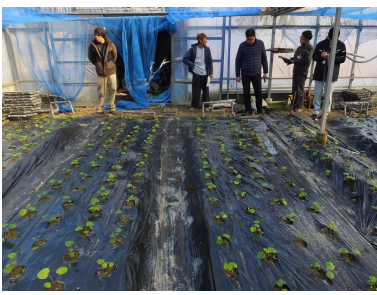
12月16日、JA高知県中村選果場で、トマト部会の勉強会が開催され、生産者7名、関係機関3名が参加しました。

農業改良普及課からは、今作の気象状況、生育調査の経過やハウス内環境データの比較、温湿度管理などについて説明しました。

生産者からは、「説明のあった温度管理を参考に行っている」「トマトの味をよくするための温度管理を教えてほしい」などの意見がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、部会の収量アップにつながるよう、支援していきます。

加工原料用葉ワサビ栽培スタート！ ～四万十市西土佐地区葉ワサビ生産者～



現地巡回の様子

12月17日、四万十市西土佐地区で、加工用葉ワサビの現地巡回が行われ、生産者2名、実需者1名、関係機関4名が参加しました。

農業改良普及課からは、換気方法や病虫害防除について説明しました。

生産者からは、「定植後の活着が良い」「セル苗の発芽率が悪く苗が不足している」などの声が聞かれました。

農業改良普及課は、今後も関係機関と協力して、新規栽培者の掘り起こしに取り組んでいきます。

幡多地区の農業を知ろう！～青年農業士による幡多農業高等学校への出前授業～



栽培管理について説明する
青年農業士と普及指導員

12月18日、黒潮町の青年農業士のは場で、幡多農業高等学校の出前授業が開催され、生徒15名が参加しました。

農業改良普及課は、出前授業の日程調整と就農事例や青年農業士制度について紹介しました。

生徒からは、「ハウスの温度はどのくらいですか？」「施設キュウリの作業はどのようなものがありますか？」などの質問がありました。

農業改良普及課は、今後も青年農業士と協力しながら、高校生への地域農業の紹介および将来の新規就農者の確保に向けて、取り組みを支援していきます。

今年の成果を振り返ろう ～JA高知県宿毛オクラ部会総会～



熱心に説明を聞く生産者

12月22日、JA高知県宿毛支所で、宿毛オクラ部会の総会が開催され、生産者25名、関係機関6名が参加しました。

農業改良普及課からは、露地栽培農家で設置していた環境測定装置から得られたデータをまとめ、栽培状況と併せて情報提供しました。

参加者からは、「これまでの管理を変更しなければならないことがありそう」「今後、工夫すべき管理は何か？」といった意見や質問がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、オクラ産地の維持・発展に向けた支援をしていきます。

今作の振り返りと次作に向けて ～ J A 高知県西土佐シシトウ部会総会～



高温対策について説明する
専門員

12月25日、J A 高知県西土佐出張所で、西土佐シシトウ部会の総会が開催され、生産者21名、関係機関9名が出席しました。農業改良普及課からは、今作の振り返り、遮光資材やかん水などの高温対策、家族経営協定、農作業安全について情報提供しました。

生産者からは、「高温対策の重要性がわかった」「かん水設備の検討をしてみる」「AM規格でたくさん出せるように意識する」などの声がありました。

農業改良普及課は、今後も関係機関とともに、夏秋シシトウ産地の維持・発展に向けた支援をしていきます。

今年も良い米づくりを！ ～ J A 高知県三崎出張所水稻部会育苗講習会～



講習内容に耳を傾ける
生産者

1月14日、J A 高知県三崎出張所で、水稻部会の育苗講習会が開催され、生産者11名、関係機関5名、肥料メーカー1社が参加しました。

農業改良普及課からは、水稻を育苗する際の注意点や高温対策について説明しました。

生産者からは、「育苗時の温度管理の注意点はなにか」「高温に強い水稻品種は何か」「土づくりにはどのような資材が良いか」などの質問がありました。

農業改良普及課は、今作の良い米づくりに向けて、生産者の支援に取り組んでいきます。